

製品名: 神経化1ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14590**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	62kDa

抗原情報

遺伝子名	NEURL
別名	NEURL; NEURL1; NEURL1A; RNF67; Neuralized-like protein 1A; h-neu; h-neuralized 1; RING finger protein 67
遺伝子 ID	9148.0
SwissProt ID	O76050
免疫原	抗血清はヒト NEURL1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 219-268

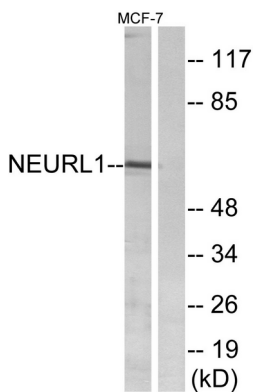
背景

NEURL1B (神経化ホモログ 1B) は、neur2 または NEURL3 と呼ばれ、555 アミノ酸からなるタンパク質で、E3 ユビキチン-タンパ

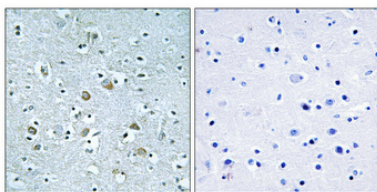
ク質リガーゼとして機能します。タンパク質のユビキチン化に関する NEURL1B は、2つの NHR (神経化ホモロジーリピート) ドメインと1つの RING 型ジンクフィンガーを含みます。NEURL4 (神経化ホモログ 4 (ショウジョウバエ)) は、神経化様タンパク質 4とも呼ばれ、1,562 アミノ酸からなるタンパク質で、様々な組織で高発現しています。6つの NHR (神経化ホモロジーリピート) ドメインを含む NEURL4 は、ヒト染色体 17p13.1 にマッピングされる遺伝子によってコードされ、2つの選択的スプライシングアイソフォームとして存在します。微小管細胞骨格の構成、微小管束の形成、生殖発生過程、細胞運動、細胞骨格の構成、微小管に基づく過程、配偶子生成、生殖細胞発生、精子形成、精子細胞発生、精子軸系の集合、泌乳、鞭毛の集合、形態形成に関する細胞成分の集合、有性生殖、細胞投射の構成、細胞投射の集合、精子の運動性、乳腺の発達、多細胞生物の生殖、細胞成分の形態形成、軸系の集合、鞭毛軸系の集合、鞭毛の構成、雄性配偶子生成、精子細胞の分化、多細胞生物における生殖過程、生殖細胞過程、腺の発達、細胞運動性、細胞の局在

研究分野

画像データ



NEURL1 抗体を用いた MCF-7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高压高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。